

第13回定時総会 議 案 書



日時：令和7年5月28日(水)

会場：グランドエル・サン（鶴岡市東原町17-7）

公益社団法人鶴岡法人会

〒997-0035 鶴岡市馬場町 8-13

TEL 0235-22-8160・FAX 0235-22-8814

<http://www.trho.or.jp>

e-mail: info@trho.or.jp

公益社団法人鶴岡法人会第13回定時総会

次 第

<定時総会> 16:00～

1. 開 会

2. 来賓紹介

3. 会長挨拶

4. 議長選出

5. 定足数の確認

6. 議事録署名人の選出

7. 議 事

第1号議案 令和6年度収支決算報告承認の件

第2号議案 諸規程改定の件

第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件

第4号議案 その他

8. 報告事項

理事会(4月24日)承認事項

(1) 令和6年度事業報告

(2) 令和7年度事業計画

(3) 令和7年度収支予算

9. 来賓祝辞 鶴岡税務署長

山形県庄内総合支庁長

鶴岡市長

米 倉 俊 勝 様

荒 木 泰 子 様

皆 川 治 様

10. 閉 会

以 上

《議 事》

第1号議案 令和6年度収支決算報告承認の件

令和6年度

収 支 決 算 書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

	科 目	当年度	前年度	増 減
1	I 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金預金	4,402,910	4,812,011	△ 409,101
4	流動資産合計 a	4,402,910	4,812,011	△ 409,101
5	2. 固定資産			
6	(1) 基本財産			
7	定期預金	5,000,000	5,000,000	0
8	基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
9	(2) 特定資産			
10	定期預金	900,000	700,000	200,000
11	社会貢献引当資産	500,000	500,000	0
12	周年行事引当資産	400,000	200,000	200,000
13	普通預金	0	0	0
14	退職給付引当資産	0	0	0
15	特定資産合計	900,000	700,000	200,000
16	固定資産合計 b	5,900,000	5,700,000	200,000
17	資 産 合 計 c(a+b)	10,302,910	10,512,011	△ 209,101
18	II 負債の部			
19	1. 流動負債			
20	預り金	124,110	203,974	△ 79,864
21	仮受金	0	10,000	△ 10,000
22	流動負債合計 d	124,110	213,974	△ 89,864
23	2. 固定負債			
24	退職給付引当金	0	0	0
25	固定負債合計	0	0	0
26	負 債 合 計 e	124,110	213,974	△ 89,864
27	III 正味財産の部			
28	1. 指定正味財産			
29	指定正味財産合計	0	0	0
30	2. 一般正味財産	10,178,800	10,298,037	△ 119,237
31	(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
32	(うち特定資産への充当額)	(900,000)	(700,000)	(200,000)
33	正味財産合計 f(c-e)	10,178,800	10,298,037	△ 119,237
34	負債及び正味財産合計	10,302,910	10,512,011	△ 209,101

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位：円)

	科 目	当年度 A	前年度 B	増 減 C(A-B)
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	基本財産運用益	101	100	1
5	特定資産運用益	123	5	118
6	受取会費	7,416,400	7,489,000	△ 72,600
7	事業収益	946,000	636,200	309,800
8	研修事業収益	307,000	260,200	46,800
9	会員親睦事業収益	639,000	376,000	263,000
10	受取補助金等	6,446,400	6,500,200	△ 53,800
11	受取県連補助金	250,000	250,000	0
12	全法連補助振替	6,196,400	6,250,200	△ 53,800
13	受取負担金	1,400,600	1,041,000	359,600
14	部会負担金	695,000	685,000	10,000
15	受取負担金	705,600	356,000	349,600
16	雑収益	43,732	1,150,540	△ 1,106,808
17	経常収益計	16,253,356	16,817,045	△ 563,689
18	(2) 経常費用			
19	事業費	12,822,862	13,737,313	△ 914,451
20	給料手当	5,308,449	5,309,109	△ 660
21	退職給付費用	167,713	120,000	47,713
22	福利厚生費	524,744	501,900	22,844
23	会議費	1,150,680	844,747	305,933
24	旅費交通費	595,565	1,153,186	△ 557,621
25	通信運搬費	813,673	725,632	88,041
26	消耗品費	278,957	268,409	10,548
27	印刷製本費	586,162	766,519	△ 180,357
28	賃借料	1,243,136	1,290,000	△ 46,864
29	諸謝金	548,151	632,963	△ 84,812
30	支払負担金	226,050	335,150	△ 109,100
31	会場料	442,570	444,480	△ 1,910
32	新聞図書費	117,422	150,080	△ 32,658
33	広告宣伝費	157,300	309,300	△ 152,000
34	リース料	135,892	147,500	△ 11,608
35	支払手数料	296,269	379,014	△ 82,745
36	雑費	12,641	9,325	3,316
37	光熱水料費	118,092	121,129	△ 3,037
38	什器備品	0	34,500	△ 34,500
39	委託費	99,396	194,370	△ 94,974

	科 目	当年度 A	前年度 B	増 減 C(A-B)
40	管理費	3,549,731	3,545,014	4,717
41	給料手当	1,277,717	1,281,144	△ 3,427
42	退職給付費用	40,367	64,080	△ 23,713
43	福利厚生費	126,303	111,085	15,218
44	会議費	808,313	620,269	188,044
45	旅費交通費	236,844	315,745	△ 78,901
46	通信運搬費	163,852	185,819	△ 21,967
47	消耗品費	20,065	70,201	△ 50,136
48	印刷製本費	63,340	102,519	△ 39,179
49	賃借料	299,217	249,223	49,994
50	支払負担金	194,400	297,740	△ 103,340
51	渉外慶弔費	99,334	55,234	44,100
52	リース料	32,708	28,000	4,708
53	支払手数料	32,968	49,889	△ 16,921
54	雑費	22,016	0	22,016
55	光熱水料費	28,424	39,725	△ 11,301
56	什器備品	0	20,478	△ 20,478
57	支払寄付金	50,000	0	50,000
58	委託費	53,863	53,863	0
59	経常費用計	16,372,593	17,282,327	△ 909,734
60	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 119,237	△ 465,282	346,045
61	評価損益等計	0	0	0
62	当期経常増減額	△ 119,237	△ 465,282	346,045
63	2. 経常外増減の部			
64	(1) 経常外収益			
65	経常外収益計	0	0	0
66	(2) 経常外費用			
67	経常外費用計	0	0	0
68	当期経常外増減額	0	0	0
69	当期一般正味財産増減額	△ 119,237	△ 465,282	346,045
70	一般正味財産期首残高	10,298,037	10,763,319	△ 465,282
71	一般正味財産期末残高	10,178,800	10,298,037	△ 119,237
72	II 指定正味財産増減の部			
73	受取補助金等	5,826,400	5,724,200	102,200
74	一般正味財産への振替額	△ 5,826,400	△ 5,724,200	△ 102,200
75	当期指定正味財産増減額	0	0	0
76	指定正味財産期首残高	0	0	0
77	指定正味財産期末残高	0	0	0
78	III 正味財産期末残高	10,178,800	10,298,037	△ 119,237

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

本会計処理は「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産			0	
社会貢献活動当資産	500,000	0	0	500,000
周年行事引当資産	200,000	200,000		400,000
小 計	700,000	200,000	0	900,000
合 計	5,700,000	200,000	0	5,900,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	—	(5,000,000)	—
小 計	5,000,000	—	(5,000,000)	—
特定資産				
社会貢献活動当資産	500,000	—	(500,000)	—
周年行事引当資産	400,000	—	(400,000)	—
小 計	900,000	—	(900,000)	(0)
合 計	5,900,000	—	(5,900,000)	(0)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表の記載
補助金					0	
県連補助金(一般)	県 連	0	250,000	250,000	0	一般正味財産
会員増進費補助金	全法連	0	20,000	20,000		一般正味財産
助成金					0	
全法連助成金	全法連	0	5,826,400	5,826,400	0	指定正味財産
カサンス強化支援	全法連	0	50,000	50,000	0	一般正味財産
公益伝播費支援	全法連	0	100,000	100,000	0	一般正味財産
事務局強化支援	全法連	0	200,000	200,000		一般正味財産
合 計		0	6,446,400	6,446,400	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

内 容	金 額
経常収益への振替額	5,826,400
事業費計上による振替額	
合 計	5,826,400

令和6年度正味財産増減計算書

(事業別区分経理の内訳書)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:円)

No	科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
		公1(税関連事業)	公2(地域貢献事業)	共通	小計			
1	I 一般正味財産増減の部							
2	1. 経常増減の部							
3	(1) 経常収益							
4	基本財産運用益	0	0	101	101	0	0	101
5	特定資産運用益	0	0	123	123	0	0	123
6	受取会費(正会員・賛助会員) a	0	0	3,708,200	3,708,200	741,640	2,966,560	7,416,400
7	事業収益	0	0	30,000	30,000	916,000	0	946,000
8	研修事業収益	0	0	30,000	30,000	277,000	0	307,000
9	会員親睦事業収益	0	0	0	0	639,000	0	639,000
10	受取補助金等 b	0	0	5,826,400	5,826,400	0	620,000	6,446,400
11	受取全法連補助金振替額	0	0	5,826,400	5,826,400	0	370,000	6,196,400
12	受取県連補助金	0	0	0	0	0	250,000	250,000
13	受取負担金	0	0	0	0	695,000	705,600	1,400,600
14	部会負担金	0	0	0	0	695,000	0	695,000
15	受取負担金	0	0	0	0	0	705,600	705,600
16	雑収益	0	0	0	0	0	43,732	43,732
17	雑収益	0	0	0	0	0	43,732	43,732
18	経常収益計 c	0	0	9,564,824	9,564,824	2,352,640	4,335,892	16,253,356
19	(2) 経常費用							
20	事業費	5,245,885	4,401,521	0	9,647,406	3,175,456		12,822,862
21	給料手当	1,949,505	2,436,881	0	4,386,386	922,063		5,308,449
22	退職給付費用	61,592	76,990	0	138,582	29,131		167,713
23	福利厚生費	192,710	240,887	0	433,597	91,147		524,744
24	会議費	84,646	15,460	0	100,106	1,050,574		1,150,680
25	旅費交通費	363,885	10,170	0	374,055	221,510		595,565
26	通信運搬費	808,178	0	0	808,178	5,495		813,673
27	消耗品費	195,124	53,663	0	248,787	30,170		278,957
28	什器備品	0	0	0	0	0		0
29	印刷製本費	340,230	200,223	0	540,453	45,709		586,162
30	賃借料	456,536	570,671	0	1,027,207	215,929		1,243,136
31	光熱水料費	43,369	54,211	0	97,580	20,512		118,092
32	諸謝金	27,557	302,359	0	329,916	218,235		548,151
33	支払負担金	180,050	0	0	180,050	46,000		226,050
34	委託費	99,396	0	0	99,396	0		99,396
35	会場料	9,900	237,570	0	247,470	195,100		442,570
36	新聞図書費	102,300	15,122	0	117,422	0		117,422
37	広告宣伝費	132,300	25,000	0	157,300	0		157,300
38	リース料	49,906	62,382	0	112,288	23,604		135,892
39	支払手数料	148,701	96,357	0	245,058	51,211		296,269
40	雑費	0	3,575	0	3,575	9,066		12,641
41	管理費						3,549,731	3,549,731
42	給料手当						1,277,717	1,277,717
43	退職給付費用						40,367	40,367
44	福利厚生費						126,303	126,303
45	会議費						808,313	808,313
46	旅費交通費						236,844	236,844
47	通信運搬費						163,852	163,852
48	消耗品費						20,065	20,065
49	什器備品						0	0
50	印刷製本費						63,340	63,340
51	賃借料						299,217	299,217
52	光熱水料費						28,424	28,424
53	支払負担金						194,400	194,400
54	委託費						53,863	53,863
55	渉外慶弔費						99,334	99,334
56	リース料						32,708	32,708
57	支払手数料						32,968	32,968
58	雑費						22,016	22,016
59	支払寄付金						50,000	50,000
60	経常費用計 d	5,245,885	4,401,521	0	9,647,406	3,175,456	3,549,731	16,372,593
61	当期経常増減額 e(c-d)	△ 5,245,885	△ 4,401,521	9,564,824	△ 82,582	△ 822,816	786,161	△ 119,237
62	2. 経常外増減の部							
63	(1) 経常外収益							
64	経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
65	(2) 経常外費用							
66	経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
67	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
68	税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,245,885	△ 4,401,521	9,564,824	△ 82,582	△ 822,816	786,161	△ 119,237
69	当期正味財産増減額	△ 5,245,885	△ 4,401,521	9,564,824	△ 82,582	△ 822,816	786,161	△ 119,237
70	一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
71	一般正味財産期末残高	△ 5,245,885	△ 4,401,521	9,564,824	△ 82,582	△ 822,816	786,161	△ 119,237
72	II 指定正味財産増減の部							
73	受取補助金等							
74	受取全法連助成金	0	0	0	0	0	5,826,400	5,826,400
75	一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	△ 5,826,400	△ 5,826,400
76	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
77	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
78	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
79	III 正味財産期末残高	△ 5,245,885	△ 4,401,521	9,564,824	△ 82,582	△ 822,816	786,161	△ 119,237

財 産 目 録

令和7月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金	普通預金 庄内銀行本店 " " 鶴岡信用金庫本店 山形銀行鶴岡支店 きらやか銀行鶴岡支店	運転資金として	516,667 190,712 156,076 45,303 2,353,997 1,140,155
流動資産合計 a				4,402,910
(固定資産)	基本財産	定期預金 庄内銀行本店 きらやか銀行鶴岡支店	公益目的事業等の財源として保有している 利息は公益目的事業に使用している	4,500,000 500,000
特定資産	社会貢献引当資産	定期預金 山形銀行鶴岡支店	資産を公益目的事業等の財源として保有している	500,000
	周年行事引当資産	定期預金 鶴岡信用金庫本店	資産を周年行事実施時における公益目的事業等の財源として保有している	400,000
	退職給付引当資産	普通預金 庄内銀行本店	退職金引当準備のため積立している預金	0
固定資産合計 b				5,900,000
資産合計 c (a + b)				10,302,910
(流動負債)	預り金 仮受金		所得税, 社保, 住民税	124,110 0
流動負債合計 d				124,110
(固定負債)	退職給付引当金			0
固定負債合計 e				0
負債合計 f (d + e)				124,110
正味財産合計 g (c - f)				10,178,800

監 査 報 告 書

公益社団法人鶴岡法人会
会長 佐 藤 友 行 様

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務執行状況及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告いたします。

1. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務の執行に関する不正の行為、または法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。
3. 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和7年4月15日
公益社団法人鶴岡法人会

監事

原 田 洋



監事

阿 部 豊



監事

町 田 義 則



第2号議案 諸規程改定の件

(1) 会費規程改定の件（会費見直し）

鶴岡法人会では令和6年7月開催の正副会長会議において、会費の見直しについて検討を総務委員会に付託しました。令和6年8月、10月、令和7年2月に総務委員会開催し慎重に検討した結果、会費規程を別紙改定案の通り見直すことを正副会長会議、理事会に答申しました。

鶴岡法人会は昭和27年に創設され、平成25年に公益社団法人に移行し、これまで税のオピニオンリーダーとして活動してまいりました。平成25年3月に1,169だった会員数は年々減少し、令和6年12月には1,003会員まで減少しております。また減少に合わせて会費収入も大きく落ち込んでいます。

これに対して費用についてはこれまで長く続いたデフレ経済の中では比較的安定してきましたが、令和4年より大幅な円安の進行や物価高騰により、当法人会財政はいっそう逼迫しています。これまでも経費節減に努めてきましたが、大幅な収益改善は困難と判断され、総務委員会では、会員一律2,000円の会費引き上げが必要と判断しました。

令和7年4月18日開催の正副会長会議において、総務委員会の会費見直し案を、理事会・総会に上程することを決議しました。

(判断理由)

- 過去10年で会員数は95会員減少し、会費収入は683千円（▲8.4%）減少している。
- 経常費用は10年間で2,954千円（20.6%）増加しており、物価高騰は当面続くものと予想される。
- 1会員当たりの経常費用は16,977円で4,104円増加しており、1会員当たりの平均会費7,356円を大きく上回っている。
- 会費収入の減少（638千円）と費用増加（2,954千円）により、3,637千円程度財政状況は厳しくなっている。
- 今後の収益見通しについては、会員減少による会費収入の減少、および経常支出の増加により、経常損益は5年後には2,508千円の赤字、10年後には6,398千円の赤字が見込まれる。
- 県内法人会の会費については、酒田法人会が令和6年度より値上げ改定、山形法人会と村山法人会は令和7年度より値上げ改定。寒河江法人会、長井法人会では現在会費見直しを検討している。
- 他法人会との会費比較については当会の会費は低い水準にある。
- これからの経費節減努力と合わせて10年後にも対応出来るような水準、かつ公平性を考慮した結果、会員一律2,000円引き上げが適当と判断しました。

公益社団法人鶴岡法人会 会費規程（改定案）

（目 的）

第 1 条 この規程は、公益社団法人鶴岡法人会(以下「本会」という。)の定款第 7 条の規定に基づき、会費の納入に関し、必要な事項を定めるものとする。

（種類及び金額）

第 2 条 会費は、年額をもって定め、資本金又は出資金を基準として、下記の会費を納入しなければならない。

	資 本 金（出資金）	新 年 会 費	現 在
正会員	300 万円未満	5, 0 0 0 円	3, 0 0 0 円
	300 万円以上 500 万円未満	7, 0 0 0 円	5, 0 0 0 円
	500 万円以上 1, 000 万円未満	9, 0 0 0 円	7, 0 0 0 円
	1, 000 万円以上 2, 000 万円未満	1 1, 0 0 0 円	9, 0 0 0 円
	2, 000 万円以上 3, 000 万円未満	1 4, 0 0 0 円	1 2, 0 0 0 円
	3, 000 万円以上 5, 000 万円未満	1 7, 0 0 0 円	1 5, 0 0 0 円
	5, 000 万円以上 1 億円未満	2 2, 0 0 0 円	2 0, 0 0 0 円
	1 億円以上 3 億円未満	3 2, 0 0 0 円	3 0, 0 0 0 円
	3 億円以上	4 2, 0 0 0 円	4 0, 0 0 0 円
賛助会員	—	5, 0 0 0 円	3, 0 0 0 円

2 本店が管轄外に所在する管内の事業所の会費は、年額 3, 000～10, 000 円の範囲で、本店資本金による年会費の半額とする。

3 会員は、事業年度中途において、資本金又は出資金に異動が生じた場合その旨を本会に報告し、会費が増減する場合は、翌年度より適用することとする。

（会費の納入方法）

第 3 条 会費は、毎事業年度、その事業年度分の会費を本会所定の方法により納付しなければならない。

- (1) 口座振替 毎年 7 月 15 日(休日の場合は翌営業日)に、届出の金融機関の口座より口座振替により納付する。
- (2) 振込納付 毎年 6 月に、会員宛に送付する振込依頼書により、金融機関から振込納付する。
- (3) 持参 事務局へ直接持参し納付する。

（中途入会の会費）

第 4 条 事業年度の中途に入会した会員の当該年度の会費年額は、入会月により定めた会費一覧表のとおりとする。

2 賛助会員の中途入会の場合の会費は、資本金 300 万円未満の正会員会費と同様とする。

（改 廃）

第 5 条 この規程を改廃するときは、総会の承認を得なければならない。

附 則

制定	昭和 58 年 4 月 11 日	
改定	昭和 62 年 5 月 27 日	(社団法人移行)
改定	平成 25 年 4 月 1 日	(公益社団法人移行)
改定	令和 7 年 4 月 1 日	施行 令和 8 年 4 月 1 日

公益社団法人鶴岡法人会会費一覧表

(単位 円)

資本金 加入月	3百万円未満 賛助会員	3百万円以上 5百万円未満	5百万円以上 1千万円未満	1千万円以上 2千万円未満	2千万円以上 3千万円未満	3千万円以上 5千万円未満	5千万円以上 1億円未満	1億円以上 3億円未満	3億円以上
年会費	5,000	7,000	9,000	11,000	14,000	17,000	22,000	32,000	42,000
4月入会	5,000	7,000	9,000	11,000	14,000	17,000	22,000	32,000	42,000
5月入会	4,600	6,500	8,300	10,100	12,900	15,600	20,200	29,400	38,500
6月入会	4,200	5,900	7,500	9,200	11,700	14,200	18,400	26,700	35,000
7月入会	3,800	5,300	6,800	8,300	10,500	12,800	16,500	24,000	31,500
8月入会	3,400	4,700	6,000	7,400	9,400	11,400	14,700	21,400	28,000
9月入会	3,000	4,100	5,300	6,500	8,200	10,000	12,900	18,700	24,500
10月入会	2,500	3,500	4,500	5,500	7,000	8,500	11,000	16,000	21,000
11月入会	2,100	3,000	3,800	4,600	5,900	7,100	9,200	13,400	17,500
12月入会	1,700	2,400	3,000	3,700	4,700	5,700	7,400	10,700	14,000
1月入会	1,300	1,800	2,300	2,800	3,500	4,300	5,500	8,000	10,500
2月入会	900	1,200	1,500	1,900	2,400	2,900	3,700	5,400	7,000
3月入会	500	600	800	1,000	1,200	1,500	1,900	2,700	3,500

(2) 役員等の選任及び退任に関する規程改定の件（外部監事導入）

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（公益認定法）は自律的ガバナンスの充実や行政手続きの簡素化、財務規律の柔軟化等をポイントとした公益法人制度改革が実施され、令和7年4月1日に施行されました。制度改革の中で当法人会にすぐに対応が必要な事項として、「外部監事」の導入があります。

外部監事の導入については自律的ガバナンス強化策として監事の一人を外部監事として選任する必要があります。（公益認定法第5条）外部監事の要件は、就任前10年間に当法人会の理事・使用人でない者、かつ当法人会の正会員企業の役員・使用人でない者と定められています。

今回の役員改選において外部監事を導入すべく、諸規定の「役員等の選任及び退任に関する規定」に外部監事の条件を追加することとなりました。

役員等の選任及び退任に関する規程 第3条に下記の通り第2項を追記する。

（選任基準）

第3条 2 監事のうち少なくとも一人以上は外部監事とし、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律 第5条 第16号並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則 第5条 第1号及び同規則 第5条 第3号に掲げる者とする。

（根拠法規）

※公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律

第五条 十六 監事（監事が二人以上ある場合にあっては、監事のうち一人以上）が、その就任の前十年間当該法人又はその子法人の理事又は使用人であったことがない者その他これに準ずるものとして内閣府令で定める者であること。

※公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則

第五条 法第五条第十六号の内閣府令で定める者は、次に掲げる者でない者とする。

一 当該法人が一般社団法人である場合にあっては、その社員

三 第一号に掲げる者が法人である場合にあっては、その役員及び使用人

公益社団法人鶴岡法人会 役員等の選任及び退任に関する規程（改定案）

（目 的）

第 1 条 この規程は、公益社団法人鶴岡法人会（以下「本会」という。）の定款に基づき、役員等の選任及び退任の基準に関し必要な事項を定めるものとする。

（適 用）

第 2 条 この規程は、本会の理事、監事及び委員（以下「役員等」という。）について適用する。
2 部会の役員については、別に定める。

現在の規程文

（選任基準）

第 3 条 理事（専務理事を除く）及び監事並びに委員は、原則として会員企業の代表権を有する役員（表見代表取締役を含む。）である者とする。
ただし、法人会の役員に就任後、当該企業の代表権を有する役員を退いた場合においても、引き続き顧問・相談役等に就任した者、又は法人会活動に関して当該企業を代表すると認められる者については、この限りでない。

改訂後の規程文

第 3 条 理事（専務理事を除く）及び監事並びに委員は、原則として会員企業の代表権を有する役員（表見代表取締役を含む。）である者とする。
ただし、法人会の役員に就任後、当該企業の代表権を有する役員を退いた場合においても、引き続き顧問・相談役等に就任した者、又は法人会活動に関して当該企業を代表すると認められる者については、この限りでない。
2 監事のうち少なくとも一人以上は外部監事とし、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律 第 5 条 第 1 6 号 並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則 第 5 条第 1 号 及び同規則第 5 条第 3 号に掲げる者とする。

（退任基準）

第 4 条 理事（専務理事を除く）及び監事並びに委員の退任基準年齢は、満 7 5 歳とする。
2 専務理事の退任基準年齢は、満 6 5 歳とする。
ただし、会長が特に必要と認めた場合には、理事会の承認を得て任期を延長することができる。
3 退任基準年齢の判定日は、それぞれ改選が行われる年の 3 月 3 1 日とする。
4 任期中に退任基準年齢に達した場合は、その任期満了まで在任するものとする。

（改 廃）

第 5 条 この規程を改廃するときは、理事会の承認を得なければならない。

附 則

制定 昭和 5 8 年 4 月 1 1 日

改定 昭和 6 1 年 5 月 2 8 日

改定 平成 7 年 2 月 2 1 日

改定 平成 2 7 年 2 月 1 9 日から施行（公益社団法人移行により）、同時に旧規程は廃止する。

改定 令和 7 年 4 月 1 日 施行 令和 7 年 4 月 1 日

第3号議案 任期满了に伴う役員改選の件

新役員名簿（案）

※新役員：理事数34名、監事数3名

※現在の理事数30名、監事数3名

	役職	氏名	事業所名
1	理 事	佐 藤 友 行	㈱佐藤組
2	〃	進 藤 享	㈲ウォーターシステム
3	〃	佐 藤 一 良	鯉川酒造㈱
4	〃	伊 藤 みよ子	㈱ひまわり
5	〃	松 田 正 彦	㈱荘内銀行
6	〃	五十嵐 久 廣	鶴岡建設㈱
7	〃	高 田 正 幸	㈱ユニオン
8	〃	太 田 正 弘	太田産商㈱
9	〃	佐 藤 良 一	㈱狩川佐藤組
10	〃	吉 野 隆 一	㈲木村屋
11	〃	相 沢 政 男	竹の露（資）
12	〃	佐 藤 恒 行	㈱三川佐藤工務店
13	〃	阿 部 廣 弥	阿部多不動産㈱
14	〃	加 藤 省 二	㈱丸元建設
15	〃	尾 形 泰 弘	㈱ソネット
16	〃	阿 部 哲 久	阿部コンクリート㈱
17	〃	佐 藤 吉 一	㈱川尻モータース
18	〃	佐 藤 雄 一	だいく綿㈱
19	〃	佐 藤 正 晴	荘和設備工業㈱
20	〃	佐 藤 祐 司	鶴岡信用金庫
21	〃	佐々木 一 広	ライブランニングサービス(同)
22	〃	伊 藤 久 美	まるい食品㈱
23	〃	神 林 守	㈲フジ建機運輸
24	〃	小野寺 美千子	小野寺建設㈱
25	〃	渡 部 芳 幸	㈲アトリエイマジン
26	〃	佐 藤 正 晴	㈱マルゴ
27	〃	秋 山 圭 子	秋山鉄工㈱
28	〃	田 澤 繁	東北冷蔵製氷㈱
29	〃	丹 治 真 彦	㈱渡会電気土木
30	新理事	阿 部 豊	余目自動車工業㈱
31	新理事	大 森 義 一	ブレンスタッフ㈱
32	新理事	黒 澤 淳 一	きらやか銀行鶴岡中央支店
33	新理事	齋 藤 万喜子	㈱アマルメ工業社 女性部会長
34	新理事	阿 部 正 行	アベ装建(有) 青年部会長
1	監 事	原 田 洋	グレイス経営サポート(同)
2	〃	町 田 義 則	山形銀行鶴岡支店
3	外部監事	舩 岡 千 晴	舩岡税理士事務所

役職	氏名	事業所名
会 長	佐 藤 友 行	㈱佐藤組
副会長	太 田 正 弘	太田産商㈱
〃	進 藤 享	㈲ウォーターシステム
〃	佐 藤 一 良	鯉川酒造㈱
〃	伊 藤 みよ子	㈱ひまわり
〃	松 田 正 彦	㈱荘内銀行
理 事	佐 藤 祐 司	鶴岡信用金庫
〃	五十嵐 久 廣	鶴岡建設㈱
〃	高 田 正 幸	㈱ユニオン
〃	田 澤 繁	東北冷蔵製氷㈱
〃	吉 野 隆 一	㈲木村屋
〃	阿 部 廣 弥	阿部多不動産㈱
〃	尾 形 泰 弘	㈱ソネット
〃	佐 藤 正 晴	荘和設備工業㈱
〃	佐々木 一 広	ライブランニングサービス(同)
〃	伊 藤 久 美	まるい食品㈱
〃	佐 藤 正 晴	㈱マルゴ
〃	佐 藤 良 一	㈱狩川佐藤組
〃	佐 藤 雄 一	だいく綿㈱
〃	相 沢 政 男	竹の露（資）
〃	加 藤 省 二	㈱丸元建設
〃	阿 部 哲 久	阿部コンクリート㈱
〃	佐 藤 吉 一	㈱川尻モータース
〃	神 林 守	㈲フジ建機運輸
〃	佐 藤 恒 行	㈱三川佐藤工務店
〃	丹 治 真 彦	㈱渡会電気土木
〃	渡 部 芳 幸	㈲アトリエイマジン
〃	小野寺 美千子	小野寺建設㈱
〃	秋 山 圭 子	秋山鉄工㈱ 女性部会長
〃	恩 田 健 次	ウィズ環境㈱ 青年部会長
監 事	原 田 洋	グレイス経営サポート(同)
〃	町 田 義 則	山形銀行鶴岡支店
〃	阿 部 豊	余目自動車工業㈱

◎上記役員は全員非常勤である。

第4号議案 その他

報 告 事 項

理事会承認事項

(1) 令和6年度事業報告

事業報告概要

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1. 公益目的事業

[1] 公1 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

(1) 趣 旨

本事業は、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と円滑な税務行政の執行に寄与する目的として、税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業を実施する。

(2) 事業の概要

本年度は、会員・非会員を問わず、広く一般の企業及び市民・町民を対象とした税法・税務に関する研修会・講習会・セミナー、税の啓発及び租税教育事業等を事業計画に基づき実施した。

また「今後の望ましい税のあり方」についての要望をまとめ、行政に対し提言を行った。

(3) 事業としての括り

本事業は、適正・公平な申告納税制度の維持・発展と円滑な納税行政の執行に寄与することを目的として実施するもので、全体として関連する事業と考え、一つの事業として纏めている。

(4) 事業の詳細

①税法・税務に関する研修・講演・セミナー事業

決算申告セミナー	3回	39名	税務・税制セミナー	3回	67名
新設法人説明会	1回	7名	年末調整説明会	4回	102名
小冊子送付					

「会社取引をめぐる税務Q&A」 33企業

「源泉所得税実務のポイント」 33企業

「令和6年度わかりやすい年末調整実務のポイント」 33企業

「令和6年度会社役員のための確定申告実務ポイント」 全会員

②税法・税務の普及広報事業

令和6年度税制改正事項については、当会ホームページ、会報並びに全法連会報に掲載し広報した。

全法連主催大会参加

全国大会（鹿児島）1名・青年の集い（福井）2名・女性フォーラム（広島）2名

③税の啓発・租税教育事業

鶴岡税務署管内（鶴岡市・庄内町・三川町）全小学校に6年生を対象とした租税教室と税に関する絵はがきコンクールを開催した。

租税教室 19校 21回 444名 税の絵はがき応募 21校 577名

税に関する絵はがき審査会 2回 10名 会議 5回 41名

税に関する絵はがきカレンダーの作成、管内の全小学校及び教育委員会に配付した。

税に関する作品を鶴岡第2地方合同庁舎と確定申告会場（エスモール）に展示した。

④税制改正への提言事業

税制改正に関するアンケート調査の実施及び当会の税制委員が中心となり、令和7年度税制改正に関する要望事項を取りまとめ、山形県法人会連合会を通じ、全国法人会総連合の意見集約に協力した。

税制委員会 1回 6名 他税務団体会議 1回 1名
全法連税制改正セミナー 1回 1名・オンライン参加1名
令和7年度税制改正要望事項提言 鶴岡市・鶴岡市議会・庄内町・三川町に提出した。

[2] 公2 地域経済社会環境の整備改善等を図るための事業

(1) 趣 旨

本事業は、地域社会との「共生」を目指し、地域の実情に即した多彩な社会貢献活動を積極的かつ継続的に実施することにより、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的とするものであり、地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業を実施する。

(2) 事業の概要

本年度は、会員・非会員を問わず、広く一般の企業及び市民、町民を対象とした地域経済の活性化、企業経営の向上、環境改善などに関する講習会・セミナーを開催した。

また、地域社会貢献講演会や地域イベント、商工会議所との共催事業を通じて、地域企業の活性化、社会環境対策などに貢献する事業を開催した。

(3) 事業としての括り

本事業は、当会の各委員会、支部、青年部会、女性部会で企画する事業も公開している。何れもその目的は、地域経済・社会環境の活性化を目指すものであり、関連する事業として纏めている。

(4) 事業の詳細

①講演会・講習会・セミナー事業

地域社会貢献事業	2回	135名	実務簿記講習	4回	48名
経営セミナー	15回	228名	労務セミナー	2回	30名
新入社員セミナー	3回	79名	季節のリース作り教室	1回	10名
インターネットセミナー	7,144回	(会員1,146・一般90)			

②地域イベントとの共催・後援事業

赤川花火大会協賛

③寄贈事業（女性部会）

タオル寄贈 2回（介護老人保健施設池幸園・訪問介護きんもくせい）

2. 収益事業等

他1 会員支援のための親睦・交流等に関する事業

(1) 趣 旨

本事業は、全法連・山形県法人会連合会をはじめ他単位会との連携強化と、会員相互の情報交換や親睦・交流を図る事業の他、会員のみに限定した研修会やイベント及びサービス事業を実施する。

(2) 事業の詳細

支部・本部・部会合同役員研修会 1回

青年部会 部会員会議1回・役員会6回・研修会4回・親睦ゴルフコンペ1回・忘年会1回

女性部会 部会員会議1回・役員会4回・視察研修会1回・研修会3回・交流会1回

3. 法人会計事業

法人会を運営する上での内部事業

理事会	3回	正副会長会議	4回
総務委員会	3回	組織委員会	1回
厚生委員会	1回	研修・広報合同委員会	1回
山形県法人会連合会定時総会	1回	山形県法人会連合会理事会	2回
山形県法人会連合会事務局会議	3回	全法連事務局セミナー	1回
東北六県連事務局研修会	1回		

以 上

事業報告詳細

1. 組織

(1) 会員数

【ア】公益社団法人鶴岡法人会支部別会員数（令和7年3月31日現在）

A		B		B - A						
支部	R7.3.31 会員数 (社)	R6.3.31 会員数 (社)	入会	退会	理 由		差 引 増 減	稼 働 法人数 (社)	R7.3.31 加入率 (%)	参考
					廃業等	その他				R6.3.31 加入率(%)
鶴岡	658	664	9	15	6	9	△6	1,459	45.1	46.0
温海	33	34	0	1	0	1	△1	74	44.6	45.3
庄内	105	111	0	6	2	4	△6	246	42.7	46.6
櫛引	34	34	0	0	0	0	0	76	44.7	44.7
羽黒	43	43	0	0	0	0	0	96	44.8	44.8
藤島	60	57	3	0	0	0	3	130	46.2	43.5
三川	46	49	0	3	1	2	△3	103	44.7	47.1
朝日	26	26	0	0	0	0	0	36	72.2	72.2
合計	1,005	1,018	12	25	9	16	△13	2,220	45.3	46.1

【イ】山形県内法人会別会員数（令和6年3月31日現在）

法人会名	所管法人数	会員数	加入率(%)	参考 R6.3.31(会員数/加入率)
山形法人会	6,157	2,028	32.9	2,085/33.7
寒河江法人会	1,045	479	45.8	488/44.4
村山法人会	1,055	422	40.0	427/40.1
新庄法人会	1,210	485	40.1	499/41.3
酒田法人会	1,855	1,119	60.3	1,144/61.2
鶴岡法人会	2,220	1,005	45.3	1,018/46.1
長井法人会	908	368	40.5	375/40.8
米沢法人会	2,525	1,611	63.8	1,643/65.5
合 計	16,975	7,517	44.3	7,679/45.0

(2) 役員数

[役員数] 33名 (会長1名/副会長5名/理事24名/監事3名)

役員名簿

<令和7年3月31日現在>

(敬称略)

	役 職	氏 名	事 業 所 名	所 在 地
1	会 長	佐 藤 友 行	(株)佐藤組	鶴岡市宝田2丁目9-72
2	副会長	太 田 正 弘	太田産商(株)	鶴岡市大宝寺字立野503-1
3	"	進 藤 享	(有)ウォーターシステム	鶴岡市越中山字西山田20-1
4	"	佐 藤 一 良	鯉川酒造(株)	庄内町余目字興野42
5	"	伊 藤 みよ子	(株)ひまわり	鶴岡市稲生1丁目3-5
6	"	松 田 正 彦	(株)荘内銀行	鶴岡市本町1丁目9-7
7	理 事	佐 藤 祐 司	鶴岡信用金庫	鶴岡市馬場町1-14
8	"	五十嵐 久 廣	鶴岡建設(株)	鶴岡市泉町5-41
9	"	高 田 正 幸	(株)ユニオン	鶴岡市大塚町16-40
10	"	吉 野 隆 一	(有)木村屋	鶴岡市山王町9-25
11	"	阿 部 廣 弥	阿部多不動産(株)	鶴岡市山王町9-35
12	"	尾 形 泰 弘	(株)ソネット	鶴岡市日出1丁目6-8
13	"	佐 藤 正 晴	荘和設備工業(株)	鶴岡市伊勢横内字畑福16
14	"	佐々木 一 広	ライフランニングサービス(同)	鶴岡市末広町5-22-201A1
15	"	伊 藤 久 美	まるい食品(株)	鶴岡市宝田3-8-29
16	"	小野寺 美千子	小野寺建設(株)	鶴岡市大西町25-48
17	"	佐 藤 正 晴	(株)マルゴ	鶴岡市神明町12-4
18	"	佐 藤 良 一	(株)狩川佐藤組	庄内町狩川字東興野80-1
19	"	佐 藤 雄 一	だいこく綿(株)	庄内町余目字沢田165
20	"	相 沢 政 男	竹の露(資)	鶴岡市羽黒町猪俣新田字田屋前133
21	"	加 藤 省 二	(株)丸元建設	鶴岡市羽黒町川代字川代山1094
22	"	阿 部 哲 久	阿部コンクリート(株)	鶴岡市藤島字西細杖110
23	"	佐 藤 吉 一	(株)川尻モータース	鶴岡市川尻字上の前1-10
24	"	神 林 守	(有)フジ建機運輸	鶴岡市幕野内大橋本52-1
25	"	佐 藤 恒 行	(株)三川佐藤工務店	三川町横山字袖東8-7
26	"	渡 部 芳 幸	(有)アトリエイマジン	鶴岡市大宝寺中野142-7
27	"	恩 田 健 次	ウィズ環境(株)	鶴岡市西目水上沢129-5
28	"	秋 山 圭 子	秋山鉄工(株)	鶴岡市宝田1丁目10-1
29	"	丹 治 真 彦	(株)渡会電気土木	鶴岡市下山添一里塚36
30	"	田 澤 繁	東北冷蔵製氷(株)	鶴岡市宝田3丁目2-46
1	監 事	原 田 洋	グレイス経営サポート(同)	鶴岡市鳥居町21-11
2	"	阿 部 豊	余目自動車工業(株)	庄内町余目大塚104-3
3	"	町 田 義 則	山形銀行鶴岡支店	鶴岡市本町2-1-13

※上記役員は全員非常勤である。

2. 事業

(1) 会議関係

【ア】総会

開催日	内 容	会 場	出席者
5月29日(水)	第12回定時総会 ≪議事≫ ①令和5年度収支決算報告承認の件 ②役員補選の件 ③その他 ≪報告事項≫ ①令和5年度事業報告 ②令和6年度事業計画 ③令和6年度収支予算	東京第一ホテル 鶴岡	会員 56 名 (委任状539名) 来賓 10 名

【イ】理事会

開催日	内 容	会 場	出席者
4月24日(水)	第1回 理事会 ①令和5年度事業報告の件 ②令和5年度決算報告の件 ③令和6年度事業計画概要(案)の件 ④第12回定時総会議案書次第の件 ⑤役員補選の件 ⑥その他	グラントエル・サン	理事 17 名 監事 2 名
9月30日(月)	第2回 理事会 ①令和6年度会員増強運動(案)の件 ②その他	グラントエル・サン	理事 19 名 監事 2 名
3月6日(木)	第3回 理事会 ①令和6年度事業経過の件 ②令和7年度事業計画案・収支予算案の件 ③第13回定時総会の件 ④その他	ベルナール鶴岡	理事 22 名 監事 1 名

【ウ】監査

開催日	内 容	会 場	出席者
4月16日(火)	令和5年度決算関係書類、並びに会計諸帳票等の監査	鶴岡法人会 事務所	監事 2 名

【エ】正副会長会議

開催日	内 容	会 場	出席者
4月19日(金)	第1回正副会長会議 ①第1回理事会について(事業報告・決算報告・事業計画概要案・第12回定時総会議案書次第役員補選) ②その他	荘内銀行本店	3名
7月26日(金)	第2回正副会長会議 ①経過報告・今後の開催事業について ②その他	荘内銀行本店	3名
9月6日(金)	第3回正副会長会議 ①第2回理事会について ②その他	荘内銀行本店	4名
2月21日(金)	第4回正副会長会議 ①第2回理事会について ②その他	荘内銀行本店	4名

【オ】委員会

開催日	内 容	会 場	出席者
5月14日(火)	税制委員会 ①令和7年度税制改正要望事項について	べんけい	6名
8月2日(金)	第1回総務委員会 ①会費規程見直しについて ②その他	東京第一ホテル 鶴岡	5名
8月21日(水)	組織委員会 ①令和6年度会員増強運動について	盛華楼	7名
10月15日(火)	研修・広報合同委員会 ①令和6年度研修事業について ②地域社会貢献講演会について ③法人会ニュースについて	東京第一ホテル 鶴岡	7名
10月25日(金)	第2回総務委員会 ①会費規程見直しについて ②その他	ベルナール鶴岡	4名
10月25日(金)	厚生委員会 ①福利厚生制度について	すず音	4名 保険会社5名
2月6日(木)	第3回総務委員会 ①会費規程見直しについて ②その他	レストラン モナミ	5名

(2) 研修・講習会関係

開催日	講 座 名 ＜ 講 師 ＞	会 場	出席者
4月18日(木)	新入社員教育セミナー(主催：鶴岡商工会議所) ＜FineHR 代表・元 ANA 客室乗務員 津田典子氏＞	庄内産業振興センター	14 名
4月24日(水)	税務セミナー (役員研修会) 何でもないと思っていたが思わぬ課税の落とし穴 ＜税理士 荒川昭正氏＞	東京第一ホテル鶴岡	18 名
5月16日(木)	経営セミナー 取組事例に学ぶ『事業系継続力強化』 ＜中小企業アドバイザー 鷺山雄一氏＞	鶴岡商工会議所	18 名
6月19日(水)	新設法人説明会 ＜鶴岡税務署法人課税部門 菅原均統括官＞	鶴岡税務署会議室	7 名
〃	法人税決算申告セミナー ＜鶴岡税務署法人課税部門 菅原均統括官＞	鶴岡税務署会議室	11 名
7月3日(水)	税務セミナー 何でもないと思っていたが思わぬ課税の落とし穴 ＜税理士 荒川昭正氏＞	鶴岡商工会議所	18 名
8月20日(火)	経営セミナー (主催：鶴岡商工会議所) デジタルマーケティング実践ゼミ ①基礎を学ぶ&ゼミキックオフ ＜(同)dano 代表 伊藤大貴氏＞	鶴岡商工会議所	7 名
9月5日(木)	経営セミナー (主催：鶴岡商工会議所) スマートフォン1台で出来る業務改善 ＜社会保険労務士 宮原智子氏＞	鶴岡商工会議所	9 名
9月12日(木)	労務セミナー (主催：鶴岡商工会議所) 電子帳簿保存法改正の対応ポイント ＜特定行政書士 池田有美氏＞	庄内産業振興センター	11 名
9月17日(火)	経営セミナー (主催：鶴岡商工会議所) デジタルマーケティング実践ゼミ ②目標と施策設定 ＜(同)dano 代表 伊藤大貴氏＞	鶴岡商工会議所	7 名
9月19日(木)	労務セミナー 採用・定着・離職防止につながる職場づくり ＜(同)work life shift 代表 伊藤麻衣子氏＞	庄内産業振興センター	19 名
10月7日(月) ～11日(金) 計4回	実務簿記講習会初心者向け (主催：鶴岡商工会議所) ①10/7(月) ②10/9(水) ③10/10(木) ④10/11(金) ＜税理士 原田 洋氏＞	鶴岡商工会議所	48 名
10月17日(木)	法人税決算申告セミナー ＜鶴岡税務署法人課税部門 太齋道統括官＞	鶴岡税務署会議室	14 名

開催日	講 座 名 ＜ 講 師 ＞	会 場	出席者
10月23日(水)	税制セミナー（主催：鶴岡商工会議所） インボイス制度スタート後の実務対応 ＜税理士・行政書士 星 叡氏＞	庄内産業振興センター	31 名
10月29日(火)	経営セミナー（主催：鶴岡商工会議所） デジタルマーケティング実践ゼミ ③運用&改善を考える ＜(同)dano 代表 伊藤大貴氏＞	鶴岡商工会議所	7 名
11月12日(火) 11月15日(金)	令和6年度年末調整説明会（計4回） ①11/12(AM) ②11/12(PM) ③11/15(AM) ④11/15(PM) ＜鶴岡税務署法人課税部門担当官＞	鶴岡商工会議所	102 名
11月13日(水)	経営セミナー（主催：鶴岡商工会議所） 脱炭素・GX経営入門セミナー ＜ミナト経営㈱代表取締役 田内孝宜氏＞	鶴岡商工会議所	9 名
11月26日(火)	経営セミナー（主催：鶴岡商工会議所） デジタルマーケティング実践ゼミ ④成果発表 ＜(同)dano 代表 伊藤大貴氏＞	鶴岡商工会議所	7 名
11月27日(水)	経営セミナー（主催：鶴岡商工会議所） 商品価値が伝わる収益向上セミナー ＜RFM laboratory 代表 近藤敏弘氏＞	鶴岡商工会議所	8 名
〃	経営セミナー（主催：鶴岡商工会議所） つるおかDXソリューションフェア ＜COMPASS 代表 石原由美子氏ほか＞	出羽庄内国際村	41 名
12月5日(木)	経営セミナー（主催：庄内産振センター） 中小企業財務戦略セミナー ＜税理士法人古田士会計エクスパートリーダー 森尾勝俊氏＞	庄内産業振興センター	29 名
12月6日(金)	新入・若手社員フォローアップセミナー （主催：鶴岡商工会議所） ＜キャリアエールミッケ代表 浅野えみ氏＞	庄内産業振興センター	37 名
12月12日(木)	季節のリース作り教室（女性部会主催） ＜SUNLIPS代表 五十嵐 綾氏＞	鶴岡商工会議所	10 名
12月20日(金) 12月24日(火)	経営セミナー（主催：鶴岡商工会議所） ①自社分析の必要性和決算書の見方 ②事業計画作成講習会 ＜中小企業診断士 渡辺進也氏＞	鶴岡商工会議所	16 名
1月16日(木) 23日(木)	経営セミナー（主催：庄内産振センター） 戦略MGマネジメントゲーム体験会(1月開催)	庄内産業振興センター	10 名

開催日	講 座 名 ＜ 講 師 ＞	会 場	出席者
1月20日(月)	本部・部会合同役員研修会 「慶應義塾大学先端生命科学研究soは地球を救う」 ＜慶應義塾大学先端生命科学研究so所長 荒川和春氏＞	東京第一ホテル鶴岡	30 名 保険会社3名
2月18日(火)	法人税決算申告セミナー ＜鶴岡税務署法人課税部門 太齋道統括官＞	鶴岡税務署会議室	14 名
2月26日(水)	経営者フォーラム（主催：庄内産振センター） 「人が自ら動き出す強い社会に変わる仕組み」 ＜株式会社ベージュジャパン代表取締役社長 松岡保昌氏＞	庄内産業振興センター	35 名
3月4日(火)	経営セミナー（主催：鶴岡商工会議所） 「物流業界の未来を考える」 ＜菅原物流代表取締役 菅原司氏ほか＞	東京第一ホテル鶴岡	25 名
3月26日(水)	新入社員教育セミナー（主催：鶴岡商工会議所） ＜FineHR 代表・元 ANA 客室乗務員 津田典子氏＞	庄内産業振興センター	28 名

- ・「会社取引をめぐる税務Q&A」冊子配付 (会員 33)
- ・「源泉所得税実務のポイント」冊子配付 (会員 33)
- ・「令和6年分わかりやすい年末調整実務のポイント」冊子配付 (会員 33)
- ・「令和6年分会社役員のための確定申告実務ポイント」冊子配付 (全会員)
- ・インターネットセミナー利用 7,144 件 (会員 1,146 ・一般 90)

(3) 講演会・地域社会貢献事業

日 時 ＜ 開催場所 ＞	内 容	出席者
5月29日(水) ＜東京第一ホテル鶴岡＞	地域社会貢献講演会（定時総会記念講演会） 「山形酒のポテンシャル」 講師：山形県酒造組合特別顧問 小関敏彦氏	78 名
11月19日(火) ＜グランドエル・サン＞	地域社会貢献講演会（女性部会主催） 「ほんとうに大事なものを大切にしていますか？」 講師：㈱環境管理センター代表取締役社長 小林秀樹氏	57 名

(4) 税の普及事業

【ア】令和7年度税制改正要望書陳情

陳 情 先	実 施 日	訪 問 者
皆川 治 鶴岡市長	11月21日(木)	会 長 佐藤 友行 副 会 長 太田 正弘
尾形 昌彦 鶴岡市議会議長	11月21日(木)	会 長 佐藤 友行 副 会 長 太田 正弘

*庄内町、三川町

11月27日(水)、三川町町民課長兼会計管理者に、11月28日(木)、庄内町税務町民課長兼会計管理者に小林事務局長が手交した。

【イ】 租税教室

	月 日	学 校 名	児童数	担 当
1	5月2日(木)	鶴岡市立上郷小学校	13名	青年部会
2	5月8日(水)	鶴岡市立京田小学校	21名	〃
3	5月13日(月)	鶴岡市立斎小学校	14名	〃
4	5月14日(火)	鶴岡市立櫛引東小学校	13名	〃
5	5月15日(水)	鶴岡市立鼠ヶ関小学校	12名	〃
6	5月17日(金)	鶴岡市立大泉小学校	21名	〃
7	5月20日(月)	鶴岡市立湯野浜小学校	22名	〃
8	5月21日(火)	鶴岡市立広瀬小学校	24名	〃
9	5月23日(木)	三川町立押切小学校	18名	〃
10	5月28日(火)	鶴岡市立羽黒小学校	30名	〃
11	6月4日(火)	鶴岡市立櫛引南小学校	9名	〃
12	6月7日(金)	庄内町立余目第三小学校	26名	〃
13	6月25日(火)	鶴岡市立朝陽第五小学校(6-1)	35名	〃
14	〃	〃 (6-2)	34名	〃
15	6月26日(水)	庄内町立余目第二小学校	34名	〃
16	6月28日(金)	三川町立横山小学校	23名	〃
17	7月2日(火)	鶴岡市市立藤島小学校(6-1)	24名	〃
18	〃	〃 (6-2)	24名	〃
19	7月5日(金)	鶴岡市立東栄小学校	12名	女性部会
20	10月16日(水)	鶴岡市立黄金小学校	5名	青年部会
21	11月1日(金)	鶴岡市立櫛引西小学校	30名	〃
	合 計	19校 21回	444名	

【ウ】 税に関する作文（主催：鶴岡税務署）

高校生「税に関する高校生の作文」 応募数 318名

中学生「税についての作文」 〃 277名

*応募者全員に参加賞を提供

【エ】第17回税に関する絵はがきコンクール

①応募数

	市町村	学校名	応募数	入賞数			備考
				東北	県	鶴岡	
1	鶴岡市	朝暘第一小学校	80名	1	3	6	女性部会長賞
2		朝暘第四小学校	72名			1	
3		朝暘第五小学校	64名	1	2	3	
4		京田小学校	22名			2	会長賞
5		斎小学校	12名			1	
6		上郷小学校	12名			1	
7		黄金小学校	5名			1	
8		大泉小学校	20名			1	
9		湯野浜小学校	16名			1	
10		櫛引西小学校	30名			1	
11		櫛引東小学校	13名			1	
12		櫛引南小学校	9名			1	
13		羽黒小学校	29名		1	1	
14		広瀬小学校	23名			1	
15		藤島小学校	47名			1	
16		東栄小学校	12名			1	
17		鼠ヶ関小学校	12名			1	
18	三川町	横山小学校	23名			1	
19		押切小学校	18名			2	
20	庄内町	余目第二小学校	32名	1	2	2	税務署長賞
21		余目第三小学校	26名			1	
	合 計	21 校	577 名	3	8	31	

②入賞者

賞 名	学 校 名	氏 名
鶴岡法人会会長賞	鶴岡市立京田小学校	山中 里々衣
鶴岡法人会女性部会会長賞	鶴岡市立朝暘第一小学校	五十嵐 希衣
鶴岡税務署署長賞	庄内町立余目第二小学校	上林 瑠騎斗
鶴岡法人会賞 (28名)	鶴岡市立朝暘第一小学校	阿部 佐緒莉
	〃	桐澤 結愛
	〃	佐藤 陽咲
	〃	佐藤 ゆず楓
	〃	眞嶋 より
	鶴岡市立朝暘第四小学校	藤科 花綸
	鶴岡市立朝暘第五小学校	石川 茜梨
	〃	今井 桜優

賞 名	学 校 名	氏 名
鶴岡法人会賞 (28 名)	鶴岡市立朝陽第五小学校	佐藤 千暁
	鶴岡市立京田小学校	川越 美和
	鶴岡市立斎小学校	加藤 寛太
	鶴岡市立上郷小学校	伊藤 紗那
	鶴岡市立黄金小学校	久下 実花子
	鶴岡市立大泉小学校	白幡 千夏
	鶴岡市立湯野浜小学校	菅原 雅生
	鶴岡市立櫛引西小学校	小林 優子
	鶴岡市立櫛引東小学校	阿部 湊
	鶴岡市立櫛引南小学校	蛸井 琴乃
	鶴岡市立羽黒小学校	齋藤 碧
	鶴岡市立広瀬小学校	菅原 里采
	鶴岡市立藤島小学校	今野 愛未瑠
	鶴岡市立東栄小学校	叶野 美優
	鶴岡市立鼠ヶ関小学校	富樫 乙羽
	三川町立横山小学校	松澤 夏穂
	三川町立押切小学校	加藤 世羅
	〃	杉山 実愛
	庄内町立余目第二小学校	佐々木 志寿
	庄内町立余目第三小学校	齋藤 峯央莉
東北六県法人会連合会優秀賞 (3 名)	鶴岡市立朝陽第一小学校	桐澤 結愛
	鶴岡市立朝陽第五小学校	石川 茜梨
	庄内町立余目第二小学校	上林 瑠騎斗
山形県法人会連合会優秀賞 (8 名)	鶴岡市立朝陽第一小学校	五十嵐 希衣
	〃	桐澤 結愛
	〃	佐藤 ゆず楓
	鶴岡市立朝陽第五小学校	石川 茜梨
	〃	今井 桜優
	鶴岡市立羽黒小学校	齋藤 碧
	庄内町立余目第二小学校	上林 瑠騎斗
	〃	佐々木 志寿

【オ】 税の絵はがきカレンダー作成、配布

鶴岡市・庄内町・三川町の小学校 34 校と 1 市 2 町の教育委員会に配布 (12 月)

【カ】 税の絵はがき・税についての作文展示

①11 月 18 日(月)～12 月 6 日(金) 鶴岡第 2 地方合同庁舎エントランスホール

②2 月 17 日(月)～3 月 17 日(月) 確定申告会場 (エスモール)

(5) 表彰関係

◎ 東北六県法人会連合会会長表彰

理 事 加 藤 省 二 氏

理 事 尾 形 泰 弘 氏

◎ 山形県法人会連合会会長表彰

理 事 佐 藤 吉 一 氏

理 事 阿 部 哲 久 氏

(6) 広報関係事業

【ア】会 報

- ①『法人会ニュースつるおか』 令和6年7月・令和7年1月 (年2回)
- ②『山形県法人会連合会報』 令和6年7月・令和7年1月 (年2回)
- ③ 全法連会報『ほうじん』 春・夏・秋・冬号 (年4回)

【イ】新聞掲載広告

- ①令和6年7月 暑中見舞広告 (荘内日報社)
- ②令和7年1月 年賀広告 (")

【ウ】情報公開

鶴岡法人会HP <http://www.trho.or.jp>

【エ】花見ぼんぼり設置 4月(鶴岡公園・鶴岡商工会議所主催)

3. 外部会議派遣等

日 時	内 容	会 場	出席者
4月18日(木)	第18回女性フォーラム広島大会	広島グリーンアリーナ	2名
5月8日(水)	山形県法人会連合会第1回理事会	ホテルメトロポリタン山形	2名
6月10日(月)	山形県法人会連合会定時総会	山形グランドホテル	2名
6月12日(水)	山形県法人会連合会税制委員会	パレスグランデール	1名
6月17日(月)	鶴岡地区間税会総会	東京第一ホテル鶴岡	1名
6月25日(火)	山形県法人会連合会事務局会議	オンライン	2名
7月2日(火)	山形県法人会連合会女性部会連絡協議会	パレスグランデール	1名
8月5日(月)	鶴岡商工会議所サービス部会会議	東京第一ホテル鶴岡	1名
9月12日(木)	鶴岡地区税務関係団体協議会定例会	鶴岡商工会議所会議室	1名
9月25日(水)	戸沢村・庄内町地域連携フォーラム	庄内町響ホール	1名
9月30日(月)	山形県法人会連合会事務局会議	オンライン	2名
10月3日(木)	第40回全国大会鹿児島大会	城山ホテル鹿児島	1名
10月8日(火)	山形県法人会連合会青年部会連絡協議会	ホテルメトロポリタン山形	2名
11月7日(木)	公益法人協会「公益認定法改正セミナー」	山形市総合スポーツセンター	1名
〃	第38回青年の集い福井大会	サンドーム福井	2名
11月25日(月)	山形県法人会連合会女性部会連絡協議会	パレスグランデール	1名
11月29日(金)	東北六県連第48回事務局研修会	オンライン	1名
1月6日(月)	鶴岡市賀詞交換会	グランドエル・サン	1名
1月10日(金)	新しい公益法人制度ブロック説明会	宮城県庁	1名
1月28日(火)	鶴岡商工会議所サービス部会会議	グランドエル・サン	1名
1月30日(木)	鶴岡青年会議所新年祝賀会	東京第一ホテル鶴岡	1名
2月5日(水)	全法連令和7年税制改正セミナー	ハイアットリージェンシー東京 オンライン	1名 1名
2月18日(火)	東北六県連第2回青年部会長サミット	江陽グランドホテル	2名
2月19日(水)	鶴岡地区間税会新春研修会	新茶屋	1名
2月25日(火)	山形県法人会連合会事務局会議	オンライン	2名
3月7日(金)	全法連第40回事務局セミナー	オンライン	1名
3月14日(金)	山形県法人会連合会第2回理事会	ホテルメトロポリタン山形	2名

4. 福利厚生制度加入状況

(1) 福利厚生制度と受託会社

福 利 厚 生 制 度	受 託 会 社
経営者大型保障制度・個人保障プラン	大同生命保険㈱・A I G 損害保険㈱
ビジネスガード	A I G 損害保険㈱
がん保険制度・医療保険制度・介護保険制度	アフラック生命保険㈱

(2) 会員福利厚生制度活用状況

制 度	内 容	令和7年3月末現在	令和6年3月末現在
経営者大型保障制度	加入企業数	198社	206社
	加入件数	700件	701件
	保障総額	89億4,200万円	92億3,100万円
	給付支払件数	39件	57件
	給付金額	47,830千円	13,850千円
個人保障プラン	加入企業数	51社	54社
	加入件数	56件	59件
	保障総額	5億800万円	5億3,200万円
ビジネスガード	加入企業数	93社	98社
	給付金額	18,370千円	11,800千円
がん保険制度	加入企業数	174社	177社
	加入件数	396件	413件
	給付件数	9件	14件
	給付金額	6,390千円	11,340千円
医療保険制度	加入企業数	83社	85社
	加入件数	166件	172件
	給付件数	12件	18件
	給付金額	1,915千円	2,981千円
介護保険制度	加入企業数	11社	11社
	加入件数	13件	14件

5. 庶務関係

電報 18件（弔電16件・祝電2件）

6. 部会関係

(1) 青年部会

【ア】組 織

①部会員数 48 名

②役員数 部会長 1 名・副部会長 3 名・運営専務 1 名・幹事 7 名

【イ】会 議

会議名	開催日	内 容	会 場	出席者
部会員 会 議	4月25日(木)	①令和5年度事業報告承認の件 ②令和6年度事業計画(案)承認の件 ③その他	鶴岡料理 すず音	30 名 来賓1名
役員会	4月11日(木)	租税教育担当委員会	鶴岡法人会事務所	3 名
	6月11日(火)	第1回役員会 ①研修会について ②租税教室について ③その他	魚亭 岡ざき	11 名
	8月27日(火)	第2回役員会 ①研修会について ②沖縄視察研修について ③租税教室の状況と今後の予定について ④その他	魚亭 岡ざき	11 名
	11月21日(木)	第3回役員会 ①青年の集い福井大会報告について ②研修事業について ③その他	魚亭 岡ざき	6 名
	12月26日(木)	第4回役員会 ①次回研修会について ②青年の集い山梨大会について ③次年度青年部会長について ④その他	やきとり かこ	11 名
	3月25日(火)	第5回役員会 ①会員会議について ②任期満了に伴う役員改選について ③R7年度租税教室について ④青年の集い山梨租税プレゼンについて	k a k u r e g a C O R	10 名

【ウ】講演会・研修会・会員親睦等

開催日	内 容	会 場	出席者
4月25日(木)	部会員親睦ゴルフコンペ (卒業部会員送別ゴルフコンペ)	湯野浜カントリークラブ	12 名
7月8日(月)	ビジネス研修会 地元の若手経営者に望むこと 講師：(株)荘内銀行頭取 松田正彦氏	荘内銀行本店会議室	27 名
9月20日(金)	ボーリング大会 (健康経営促進事業)	ヤマテボウル	28 名
10月22日(火) ～24日(木)	視察研修会	沖縄県	8 名
12月26日(木)	忘年会	やきとりかこ	21 名
2月25日(火)	ビジネス研修会 SNSの活用術について 講師：なっちゃんママ 伊藤なつみ氏	グランドエル・サン	35 名

【エ】外部派遣会議・派遣事業

開催日	件 名	内 容	会 場	出席者
5月2日(木)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 13名 講師：後藤久美幹事	鶴岡市立 上郷小学校	1 名 事務局1
5月8日(水)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 21名 講師：後藤久美幹事	鶴岡市立 京田小学校	2 名 事務局1
5月13日(月)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 14名 講師：後藤久美幹事	鶴岡市立 斎小学校	2 名 事務局1
5月14日(火)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 13名 講師：今間智寛部会員	鶴岡市立 櫛引東小学校	2 名 事務局1
5月15日(水)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 12名 講師：恩田健次部会長	鶴岡市立 鼠ヶ関小学校	2 名 事務局1
5月17日(金)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 21名 講師：岡崎雅也副部会長	鶴岡市立 大泉小学校	2 名 事務局1
5月20日(月)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 22名 講師：渡部晃部会員	鶴岡市立 湯野浜小学校	2 名 事務局1

開催日	件 名	内 容	会 場	出席者
5月21日(火)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 24名 講師：恩田健次部会長	鶴岡市立 広瀬小学校	3名 事務局1
5月23日(木)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 18名 講師：渡部芳幸前部会長	三川町立 押切小学校	1名 事務局2
5月28日(火)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 30名 講師：阿部新吾部会員	鶴岡市立 京田小学校	2名 事務局1
6月4日(火)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 9名 講師：岡崎雅也副部会長	鶴岡市立 櫛引南小学校	2名 事務局1
6月7日(金)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 26名 講師：渡部晃部会員	庄内町立 余目第三小学校	2名 事務局1
6月25日(火)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6-1 35名 講師：岡崎雅也副部会長	鶴岡市立 朝陽第五小学校	2名 事務局1
〃	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6-2 34名 講師：佐藤拓也部会員	〃	2名 事務局1
6月26日(水)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 34名 講師：渡部晃部会員	庄内町立 余目第二小学校	1名 女性部1 事務局1
6月28日(金)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生 23名 講師：阿部正行運営専務	三川町立 横山小学校	2名 事務局1
7月2日(火)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6-1 24名 講師：渡部晃部会員	鶴岡市立 藤島小学校	2名 事務局1
〃	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6-2 24名 講師：本間光太郎部会員	〃	2名 事務局1
10月8日(火)	山形県法人会連合会 青年部会連絡協議会	①部会長サミットについて ②青年の集い山梨大会における租税 教育発表について ③その他	ホテルメトロ ポリタン山形	2名

開催日	件 名	内 容	会 場	出席者
10月16日(水)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生4名 講師：恩田健次部会長	鶴岡市立 黄金小学校	2名 事務局1
11月1日(金)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生30名 講師：金野隆行幹事	鶴岡市立 櫛引西小学校	2名 事務局1
11月7日(木) ～8日(金)	第38回全国青年 の集い福井大会	＜部会長サミット＞ ＜租税教育活動プレゼンテーション・健康 経営大賞事例紹介＞ ＜大会式典・記念講演会＞ 「足し算で生きる～がんステージ4 からの生還～」 講師：元フジテレビアナウンサー 笠井信輔氏	福井県 サンドーム福井	2名
1月30日(木)	鶴岡青年会議所 新年祝賀会	新年祝賀会	東京第一ホテル鶴岡	1名
2月18日(火)	東北六県連青年 部会連絡協議会	部会長サミット 「法人会とは～青年部会、部会長、 その活動と役割～」について	江陽グランドホテル (仙台市)	2名

(2) 女性部会

【ア】組 織

①部会員数 46 名

②役員数 部会長 1 名・副部会長 3 名・幹事 6 名

【イ】会 議

会議名	開催日	内 容	会 場	出席者
部会員 会 議	5 月 17 日(金)	①令和 5 年度事業報告の件 ②令和 6 年度事業計画(案)承認の件 ③その他	和洋食割烹紅屋	22 名 来賓2名
役員会	6 月 18 日(火)	第 1 回役員会 ①タオル・うちわの寄贈先について ②今後の事業について ③情報交換・その他	グランド エル・サン	6 名
	8 月 28 日(水)	第 2 回役員会 ①県女連協議報告について ②今後の事業について ③税に関する絵はがきコンクールについて ④情報交換・その他	レストラン パリサンク	6 名
	11 月 11 日(月)	第 3 回役員会 ①税に関する絵はがきコンクール選考会 ②地域社会貢献講演会について ③情報交換・その他	鶴岡商工会議所 大会議室	6 名 来賓3名
	3 月 12 日(水)	第 4 回役員会 ①会員会議について ②令和 7 年度役員改選について ③令和 7 年度事業について ④情報交換・その他	新茶屋	9 名

【ウ】講演会・研修会・会員親睦等

開催日	内 容	会 場	出席者
5 月 17 日(金)	研修会 テーマ「今時の税務手続き」 講師：鶴岡税務署署長 川井範是氏	和洋食割烹紅屋	22 名
6 月 18 日(火)	研修会 「鶴岡を日本一の共生型地域にするために」 講師：㈱メグシィ代表取締役 水原里枝氏	グランドエル・サン	15 名
10 月 8 日(火)	視察研修会 ①㈱新田工場見学&紅花染め体験 ②米沢法人会女性部会との交流会 ③高畠ワイナリー見学	米沢市 ほか	11 名

開催日	内 容	会 場	出席者
11月19日(火)	地域社会貢献講演会 「ほんとうに大事なものを大切にしていますか」 講師：(株)環境管理センター代表取締役社長 小林秀樹氏	グランドエル・サン	57名 内女性19名
12月12日(木)	季節のリース作り教室 講師：SUNLIPS 代表 五十嵐 綾氏	鶴岡商工会議所 大会議室	10名
3月12日(水)	情報交換交流会	新茶屋	17名

【エ】外部派遣会議・派遣事業

開催日	件 名	内 容	会 場	出席者
4月18日(木)	第18回女性フォーラム広島大会	記念講演「音楽師との出会い」 講師：広島交響楽団 下野竜也氏	広島グリーンアリーナ	2名
7月2日(火)	山形県法人会連合会 女性部会連絡協議会	①全法連・東北連・県連の動向、報告 ②税に関する絵はがきコンクール ③その他・情報交換	パレス グランデール	1名
7月5日(金)	租税教室	税のしくみ・DVD鑑賞・クイズ他 参加児童 6年生12名 講師：小野寺美千子幹事	鶴岡市立 東栄小学校	2名 事務局1
11月25日(月)	山形県法人会連合会 女性部会連絡協議会	①税に関する絵はがきコンクール選考会 ②情報交換	パレス グランデール	1名

【オ】税に関する絵はがきコンクール

応募状況（応募校数 21校 577名）＊詳細はP12～P13 参照

選考会

開催日	会 場	出 席 者
11月11日(月)	鶴岡商工会議所会議室	役員6名・鶴岡税務署2名・会長

表彰式

開催日	会 場	出 席 者
12月17日(火)	荘内銀行本店会議室	会長・鶴岡税務署2名・女性部会長

【カ】その他

①使用済み切手収集（3月に鶴岡市社会福祉協議会に協力）

②税に関する絵はがきコンクールカレンダーの作成と、各小学校に配布

③税に関する絵はがき・税についての作文展示

11月18日(月)～12月6日(金) 鶴岡第2地方合同庁舎エントランスホール

2月17日(月)～3月17日(月) 確定申告会場（エスモール）

④タオル寄贈活動

7月4日(水) 介護老人保健施設池幸園（鶴岡）

〃

訪問介護きんもくせい（鶴岡）

(2) 令和7年度事業計画

令和7年度事業計画

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

I. 基本理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。

II. 活動基本方針

企業経営の健全な発展及び地域社会貢献事業を行う団体として、正しい納税申告と税の普及活動をより充実させ、地域経済と地域社会全般を視野に活動を行うことを基本とする。

III. 事業活動項目

1. 税務知識の普及と納税意識の高揚

- ①税のオピニオンリーダーとして、誤りのない税務知識の普及のため税務に関する説明会、講習会を開催する。
- ②税務に関する調査研究並びにアンケート調査による税制改正事項を探り、公平な税制の確立のための要望事項の取り纏めを行う。
- ③正しい納税申告と地域の発展に寄与するため、税の広報活動の一環として、小学生の租税教室並びに税の絵はがきコンクールを行う。

2. 税の普及活動と税務行政への協力

- ①法人税・消費税など国を支える税金が正しく申告・納税されるよう、自主申告納税制度の質的向上と納税意識の高揚を図る。
- ②国税電子申告・納税システム(e-Tax)及び地方税電子申告システム(eL-TAX)の普及のため、電子申告開始届の提出及び利用拡大に協力する。
- ③税務行政の円滑な執行に協力するため、税制改正の周知、決算書作成のための実務セミナーの開催など「正しい税知識」の普及を図る。
- ④税務当局が行っている「税のしくみ」の広報を行い、税の普及活動に協力する。
- ⑤東北税理士会鶴岡支部の協力のもと、「税務相談」事業を開催し、「税知識」の向上に寄与する。
- ⑥全国の法人会が要望し、公益財団法人全国法人会総連合が取り纏める税制改正要望事項の早期実現を求め、行政への提言活動を行う。

3. 企業経営・地域貢献事業の充実、強化

- ①地域経済の発展を目指し、健全な企業経営を行うための事業を開催する。
- ②時代の変化に対応し新常態にも適応した形式で、経営戦略を学ぶセミナーや企業を支える人材育成セミナーを開催する。
- ③当会のホームページを利用したインターネットセミナー視聴の推進を図る。
- ④多くの会員企業が参画し、地域の文化活動などに寄与する地域社会貢献事業に取り組む。

4. 組織の充実と会員サービス事業

- ①組織の充実を図るために、会員増強を推進する。
- ②青年部会・女性部会の活動を支援し、法人会活動の充実を目指す。
- ③会員企業の福利厚生制度の充実のため、法人会が実施している福利厚生制度（経営者大型総合保障・ビジネスガード・がん保険）を積極的に推進する。
- ④法人会活動の趣旨に合う、会員サービスの充実を図る。

令和 7 年度年間事業計画概要

月	会 議 関 係	セミナー関係	広 報 関 係	そ の 他
4	会計監査 第1回正副会長会議 第1回理事会 青年部会総会	インターネットセミナー (ホームページ：通年) 税務セミナー	全法連「ほうじん・春号」 税の絵はがき募集(通年)	租税教室(通年)
5	第13回定時総会 第2回理事会 女性部会総会 税制委員会	地域社会貢献講演会		山形県法人会連合会理事会
6	総務委員会	新設法人説明会 法人税決算申告セミナー 税務セミナー 部会研修会		山形県法人会連合会総会 県連税制委員会 県連事務局会議
7	第2回正副会長会議 厚生委員会	税務セミナー	法人会ニュースつるおか 全法連「ほうじん・夏号」 山形県法人会連合会会報	県法人会連合会青年部会連絡 協議会 県法人会連合会女性部会連絡
8	組織委員会	税務セミナー 部会研修会		
9	第2回正副会長会議 第3回理事会	労務セミナー 経営セミナー		女性フォーラム(北海道) 山形県法人会連合会理事会 税務関係団体協議会例会
10	研修委員会	法人税決算申告セミナー 実務簿記講習会 部会研修会	全法連「ほうじん・秋号」	全法連全国大会(高知)
11	広報委員会	経営セミナー 年末調整説明会 部会研修会	税を考える週間 税制改正要望 税の作文募集 税の絵はがきコンクール選考会	全国青年の集い(山梨)
12	第3回正副会長会議	税務セミナー 経営セミナー 部会研修会	税の絵はがきコンクール表彰式 税の絵はがきカレンダー制作・ 配付	
1	合同役員研修会	経営セミナー	法人会ニュースつるおか 全法連「ほうじん・冬号」 山形県法人会連合会会報	全法連賀詞交歓会 鶴岡市賀詞交歓会
2	第4回正副会長会議	法人税決算申告セミナー 地域社会貢献講演会 部会研修会		全法連税制セミナー 県連事務局会議
3	第4回理事会	経営セミナー	税制改正に関するアンケート	山形県法人会連合会理事会 全法連事務局セミナー

(3) 令和7年度収支予算書

令和7年度収支予算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

No	科 目	当年度(R7年度)	前年度(R6年度)	増 減	摘 要
1	I 一般正味財産増減の部				
2	1. 経常増減の部				
3	(1) 経常収益				
4	基本財産運用益	5,000	400	4,600	基本財産預金利息
5	特定財産運用益	700	200	500	特定資産預金利息
6	受取会費	7,350,000	7,500,000	△ 150,000	受取年会費
7	事業収益	700,000	600,000	100,000	
8	研修事業収益	300,000	300,000	0	研修会等参加費
9	会員親睦事業収益	400,000	300,000	100,000	会員親睦参加費
10	受取補助金等	6,474,700	6,426,400	48,300	
11	全法連補助金収入	6,124,700	6,176,400	△ 51,700	全法連公益事業補助金
12	県連補助金収入	350,000	250,000	100,000	県法連補助金
13	受取負担金	1,600,000	1,200,000	400,000	
14	部会負担金	700,000	700,000	0	青年部会・女性部会年会費
15	受取負担金	900,000	500,000	400,000	総会等交流会費
16	雑 収 益	100,000	100,000	0	お祝等
17	[経常収益計]	16,230,400	15,827,000	403,400	
18	(2) 経常費用				
19	事 業 費	12,855,000	12,560,000	295,000	
20	給料手当	5,330,000	5,330,000	0	給料手当
21	退職給付費	145,000	138,000	7,000	退職金掛金
22	福利厚生費	500,000	500,000	0	法定福利費
23	会議費	700,000	700,000	0	部会会議費用等
24	旅費交通費	850,000	650,000	200,000	全法連関連事業参加旅費
25	通信運搬費	700,000	640,000	60,000	研修案内等郵送料・通信費等
26	消耗品費	170,000	200,000	△ 30,000	事務用消耗品費
27	什器備品	20,000	30,000	△ 10,000	事務所備品等
28	印刷製本費	540,000	540,000	0	会報印刷・チラシ印刷代等
29	賃借料	1,300,000	1,300,000	0	事務所賃借料等
30	光熱水料費	120,000	120,000	0	事務所光熱費
31	諸謝金	600,000	900,000	△ 300,000	研修会講師謝金
32	支払負担金	400,000	400,000	0	他団体協賛事業負担金等
33	委託費	360,000	110,000	250,000	HP更新・サーバー管理料等
34	会場料	350,000	300,000	50,000	会議・研修会等会場料
35	新聞図書費	120,000	120,000	0	新聞・書籍等
36	広告宣伝費	250,000	200,000	50,000	新聞広告等・税のカレンダー
37	リース料	160,000	142,000	18,000	OA機器リース料
38	支払手数料	230,000	230,000	0	振替手数料等
39	雑 費	10,000	10,000	0	その他費用
40	管 理 費	3,375,400	3,267,000	108,400	
41	給料手当	1,280,000	1,250,000	30,000	給料手当
42	退職給付費	87,000	74,000	13,000	退職金掛金
43	福利厚生費	110,000	110,000	0	法定福利費
44	会議費	600,000	550,000	50,000	理事会・総会費用
45	旅費交通費	270,000	270,000	0	県連東北連等出張旅費
46	通信運搬費	130,000	120,000	10,000	通信費等
47	消耗品費	50,000	70,000	△ 20,000	事務用消耗品
48	什器備品	10,000	20,000	△ 10,000	事務所備品等
49	印刷製本費	100,000	100,000	0	封筒印刷等
50	賃借料	260,000	260,000	0	事務所賃借料等
51	光熱水料費	40,000	40,000	0	事務所光熱費
52	支払負担金	200,000	200,000	0	県連他会議研修会負担金
53	委託費	80,000	65,000	15,000	会計ソフト使用料等
54	渉外慶弔費	60,000	60,000	0	慶弔費、交際費等
55	リース料	41,600	20,000	21,600	OA機器リース料
56	支払手数料	46,800	48,000	△ 1,200	振替手数料等
57	雑 費	10,000	10,000	0	その他費用
58	支払寄付金	0	0	0	寄付金
59	[経常費用計]	16,230,400	15,827,000	403,400	
60	当期経常増減額	0	0	0	
61	評価損益等計	0	0	0	
62	当期経常増減額	0	0	0	
63	2. 経常外増減の部				
64	(1) 経常外収益	0	0	0	
65	[経常外収益計]	0	0	0	
66	(2) 経常外費用	0	0	0	
67	[経常外費用計]	0	0	0	
68	当期経常外増減額	0	0	0	
69	当期一般正味財産増減額	0	0	0	
70	一般正味財産期首残高	0	0	0	
71	一般正味財産期末残高	0	0	0	
72	II 指定正味財産増減の部				
73	受取補助金等	5,774,700	5,826,400	△ 51,700	
74	一般正味財産への振替額	△ 5,774,700	△ 5,826,400	51,700	
75	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
76	指定正味財産期首残高	0	0	0	
77	指定正味財産期末残高	0	0	0	
78	III 正味財産期末残高	0	0	0	

令和7年度正味財産増減計算書予算書
(事業別区分経理の内訳書)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

No	科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
		公1(税関連事業)	公2(地域貢献事業)	共通	小計			
1	I 一般正味財産増減の部							
2	1.経常増減の部							
3	(1) 経常収益							
4	基本財産運用益	0	0	5,000	5,000	0	0	5,000
5	特定資産運用益	0	0	700	700	0	0	700
6	受取会費(正会員・賛助会員) a	0	0	3,675,000	3,675,000	735,000	2,940,000	7,350,000
7	事業収益	0	0	50,000	50,000	650,000	0	700,000
8	研修事業収益	0	0	50,000	50,000	250,000	0	300,000
9	会員親睦事業収益	0	0	0	0	400,000	0	400,000
10	受取補助金等 b	0	0	5,774,700	5,774,700	0	700,000	6,474,700
11	受取全法連補助金振替額	0	0	5,774,700	5,774,700	0	350,000	6,124,700
12	受取県連補助金	0	0	0	0	0	350,000	350,000
13	受取負担金	0	0	0	0	700,000	900,000	1,600,000
14	部会負担金	0	0	0	0	700,000	0	700,000
15	受取負担金	0	0	0	0	0	900,000	900,000
16	雑収益	0	0	0	0	0	100,000	100,000
17	雑収益	0	0	0	0	0	100,000	100,000
18	経常収益計 c	0	0	9,505,400	9,505,400	2,085,000	4,640,000	16,230,400
19	(2) 経常費用							
20	事業費	5,797,700	4,901,300	0	10,699,000	2,156,000		12,855,000
21	給料手当	1,957,000	2,445,000	0	4,402,000	928,000		5,330,000
22	退職給付費用	50,700	66,300	0	117,000	28,000		145,000
23	福利厚生費	195,000	225,000	0	420,000	80,000		500,000
24	会議費	100,000	50,000	0	150,000	550,000		700,000
25	旅費交通費	480,000	250,000	0	730,000	120,000		850,000
26	通信運搬費	500,000	180,000	0	680,000	20,000		700,000
27	消耗品費	80,000	60,000	0	140,000	30,000		170,000
28	什器備品	8,000	10,000	0	18,000	2,000		20,000
29	印刷製本費	340,000	150,000	0	490,000	50,000		540,000
30	賃借料	680,000	490,000	0	1,170,000	130,000		1,300,000
31	光熱水料費	60,000	45,000	0	105,000	15,000		120,000
32	諸謝金	250,000	300,000	0	550,000	50,000		600,000
33	支払負担金	250,000	100,000	0	350,000	50,000		400,000
34	委託費	250,000	100,000	0	350,000	10,000		360,000
35	会場料	130,000	185,000	0	315,000	35,000		350,000
36	新聞図書費	100,000	17,000	0	117,000	3,000		120,000
37	広告宣伝費	170,000	70,000	0	240,000	10,000		250,000
38	リース料	72,000	75,000	0	147,000	13,000		160,000
39	支払手数料	120,000	80,000	0	200,000	30,000		230,000
40	雑費	5,000	3,000	0	8,000	2,000		10,000
41	管理費						3,375,400	3,375,400
42	給料手当						1,280,000	1,280,000
43	退職給付費用						87,000	87,000
44	福利厚生費						110,000	110,000
45	会議費						600,000	600,000
46	旅費交通費						270,000	270,000
47	通信運搬費						130,000	130,000
48	消耗品費						50,000	50,000
49	什器備品						10,000	10,000
50	印刷製本費						100,000	100,000
51	賃借料						260,000	260,000
52	光熱水料費						40,000	40,000
53	支払負担金						200,000	200,000
54	委託費						80,000	80,000
55	渉外慶弔費						60,000	60,000
56	リース料						41,600	41,600
57	支払手数料						46,800	46,800
58	雑費						10,000	10,000
59	支払寄付金						0	0
60	経常費用計 d	5,797,700	4,901,300	0	10,699,000	2,156,000	3,375,400	16,230,400
61	当期経常増減額 e(c-d)	△ 5,797,700	△ 4,901,300	9,505,400	△ 1,193,600	△ 71,000	1,264,600	0
62	2. 経常外増減の部							
63	(1) 経常外収益							
64	経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
65	(2) 経常外費用							
66	経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
67	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
68	税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,797,700	△ 4,901,300	9,505,400	△ 1,193,600	△ 71,000	1,264,600	0
69								
70	当期正味財産増減額	△ 5,797,700	△ 4,901,300	9,505,400	△ 1,193,600	△ 71,000	1,264,600	0
71	一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
72	一般正味財産期末残高	△ 5,797,700	△ 4,901,300	9,505,400	△ 1,193,600	△ 71,000	1,264,600	0
73	II 指定正味財産増減の部							
74	受取補助金等							
75	受取全法連助成金	0	0	0	0	0	5,774,700	5,774,700
76	一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	△ 5,774,700	△ 5,774,700
77	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
78	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
79	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
80	III 正味財産期末残高	△ 5,797,700	△ 4,901,300	9,505,400	△ 1,193,600	△ 71,000	1,264,600	0

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である